7月19日：VN 指数は反発

VN 指数は 0.16%高の 1,178.33 ポイントで取引を終えた。

同指数は終日マイナス圏で推移していたが、終盤に買い戻しが入り、1.84%高まで上昇した場面も見られた。

ホーチミン市場の売買代金は 0.25%増の 11 兆 2,600 億ドン(4 億 8,090 万米ドル)となった。

VN30 指数は-0.21%の 1,211.70 ポイントで取引を終えた。

同指数のうち 9 銘柄が上昇した。主な値上がり銘柄は、ペトロリメックス(PLX)+4.6%、ペトロベトナムガス(GAS)+4.5%、ペトロベトナムパワー(POW)+2.7%などのエネルギー関連株が含まれた。

一方で 16 銘柄が下げた。主な値下がり銘柄は、フーニョアンジュエリー(PNJ)-2.6%、ホアファットグループ(HPG)-2%、モバイルワールド(MWG)1.6%、ヴィエティンバンク-1.3%が含まれた。

外国人投資家は、ホアファットグループ(HPG)、ビンホームズ(VHM)、ダットサイングループ(DXG)を中心に、2,910 億 300 万ドンを売り越した。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.07%安、UPCoM 指数は 0.11%高で取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。